

2025 年 10 月 16 日

加盟団体各位

(公社) 日本ライフル射撃協会
会長 橋本 聖子
(公印省略)

スポーツ団体ガバナンスコード・セルフチェック実施について (提出依頼)

日頃より本協会の事業にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、スポーツ庁は中央競技団体以外のスポーツ団体 (本会加盟団体が該当します) に対しても適切な組織運営を求めています。また、国民スポーツ大会 (国スポ) の正式競技選定においても、「加盟団体が適切に組織運営を行っている実績」が評価項目に含まれており、今後も含まれる見込みです。ライフル射撃競技を国スポ正式競技として継続的に残すため、中央競技団体と加盟団体の連携による組織体制の強化が必要です。スポーツ庁「スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>」は、中央競技団体以外のスポーツ団体が、適切な組織運営を行う上での原則・規範を示すものです。

この度、9月の理事会において、各加盟団体のガバナンス・コンプライアンス環境整備の上記観点から、その遵守状況を把握して改善、強化に努めたく、スポーツ団体ガバナンスコード別添のセルフチェックを各加盟団体に実施することを決定いたしました。

つきましては、下記の要領でセルフチェックシートを記入し、ご提出ください。

記

- **提出物**：セルフチェックシート (下記リンクからダウンロード)
- **提出先**：日本ライフル射撃協会 rifle@riflesports.jp
- **提出期限**：2025 年 11 月 16 日(日)

■ スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け> 2023 年 11 月 30 日改定版
(PDF:867KB) PDF

https://www.mext.go.jp/sports/content/20231201-spt_kyosport-300001060_1.pdf

■ セルフチェックシート (Word:38KB) Word (提出のこと)

https://www.mext.go.jp/sports/content/20231201-spt_kyosport-300001060_2.docx

* 対応状況欄 (右側) に自己評価 (A,B,C) を記入したうえで、各々具体的な状況について記述ください。

以上